

## 透き通る歌声とともに 南半球の星空へ

10月13日(日)、プラネタリウムにて星空散歩ライブが行われました。出演は豊田市少年少女合唱団。満天の星の中、素敵なハーモニーが響き渡りました。

「星に願いを」や「この星に生まれて」などプラネタリウムにぴったりの曲から、ラグビーワールドカップの応援曲「World in Union」など旬の曲も届けてくれました。豊田スタジアムで行われる予定だったニュージーランド戦に合わせ、「世界一星空が美しい場所」と言われるニュージーランド・テカポの星空を眺めに出かける演出に、お客様からは、「きれいな歌声と星空の演出が素敵だった」「普段は見られない南半球の星空を見られて良かった」などの感想を頂きました。



### ◆コラム◆生き物ワークショップ9月21日(土) 「池のメダカは何を食べているのかな？」

心配した雨が上がりました。いざビオトープへ出発です。長靴をはき、虫除けスプレーを吹きかけた小学生ら参加者は、バケツやタモを手に、ご近所の小坂自治区の皆さんが整備された「小坂の郷」に向かいました。水辺では、ザリガニや川えび、ゲンゴロウなどに目を奪われながらも、さらに小さな生き物たち(微生物など)がいそうな水を持ち帰りました。

そして、ビーカーからシャーレに移して、まずは虫眼鏡で、さらに顕微鏡の使い方も教わっての観察です。雨の後の水辺は生き物の影が薄く、少々苦労しました。でも、やっと見つけたミジンコがテレビ画面に大写しになったり、標本のゾウリムシたちがうじゃうじゃ動き回る姿にびっくり!

子供たちには、自然のフィールドでの生き物探しの活動そのものが楽しかったようです。



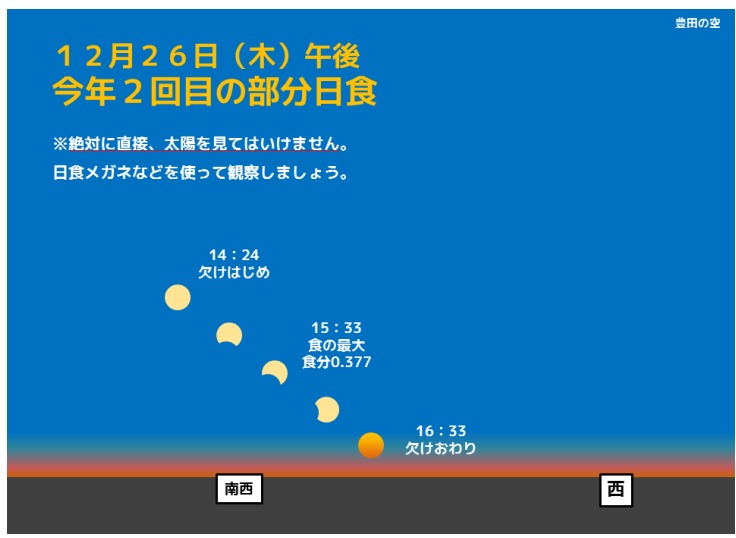
### ☆天文ピックス☆

#### 「12月26日は、今年2回目の部分日食」

12月26日の午後、今年2回目の部分日食が起こります。日食は、太陽・月・地球が一直線にならび、月によって太陽の一部(または全部)がかくされる現象です。今回は、一部分だけがかくされる部分日食です。

豊田では14:24ごろに欠けはじめ、日がしずむ直前までのおよそ2時間見ることができます。(日の入り時刻は16:46)太陽を直接見ると、目を痛めます。短い時間であっても観察する時は、日食メガネなど専用の器具を使いましょう。

今年1月6日にあった部分日食は、残念ながら曇りのため、見ることはできませんでした。今度こそ晴れるといいですね。その次に見られるのは、来年2020年6月21日です。



## プラネタリウム番組 「銀河鉄道の夜」の世界を ジオラマで展示中

9月から宮沢賢治の名作「銀河鉄道の夜」の幻想的な世界を鮮明に再現されたプラネタリウム番組を放映しています。この番組の世界観を味わって頂こうと体験館職員がジオラマを制作しました。映像そっくりの列車も走っています。ぜひ、見に来てくださいね!

